

# ●青果ステーションの機能

青果ステーションは、県内JA青果物の拠点基地として、高性能な機能を持った施設を備え、青果物の温度管理、包装加工、選別荷造り作業の受託による生産者の作業の省力化を推進するとともに、多様化する販売チャネル・消費ニーズに対応した販売事業に取り組んでいます。

## 1 鮮度管理

産地の美味しさをそのままに、温度管理・衛生管理等の徹底を図り、より新鮮で身近な埼玉野菜をお客様までお届けする事ができます。



※包装加工室を一定の温度帯で保ち、2つの冷蔵庫でそれぞれの野菜の適温に合わせて、出荷まで保管をしています。今まで以上に品質の保持が可能になりました。

## 2 産地包装

お客様のニーズに合わせた商品作り(産地包装)と安定・継続的な契約販売の取組みを行う事ができます。



※量販店向けの袋詰め対応の他、贈答・業務向けの対応も行っております。実需者の希望する商品形態にて産地包装を行う事ができます。

## 3 契約栽培

契約栽培に取り組む、新鮮な国産農作物の供給に積極的に取り組みます。



※播種前契約により、あらかじめ納品単価を決める事ができます。

## 4 物流の効率化

高速道路(花園IC)に近く、遠隔地出荷・積み合わせ等により、物流効率の向上が図れます。



※関越自動車道路まで車で5分の好立地にあります。また、ドックシェルターを完備し、一定の温度を保ったままお客様までお届けする事が可能になりました。

## 5 加工品の企画

県産農産物を使った加工品の企画・原料供給を行っております。



※県産農産物を学校給食等に供給し、地場野菜を使用した商品開発を積極的に行っております。

## 6 作業の省力化

県内の青果物の選別荷造り作業の受託により、生産者の作業省力化を図り、生産量の維持・拡大に繋げています。



※コンテナ出荷・規格の簡素化を進め、生産と販売の仕事の分業化を進めています。